

リコーがTOPPERSプロジェクトの開発成果を採用

TOPPERS プロジェクトの開発成果である「TOPPERS/JSP カーネル」が、株式会社リコーのジェルジェットプリンタ「IPSiO GX e3300」に採用されました。

IPSiO GX e3300は、株式会社リコーのジェルジェットプリンタの最新機種で、本年5月に発売されました（写真右）。IPSiO GX e3300は、カラー/モノクロともに毎分29枚のA4判対応機であり、ジェルジェットプリンタの特徴である高画質、高速印刷に加えて、安心のサポートや高耐久・高信頼性、ネットワーク標準対応化、低カラーコスト出力のための機能の搭載、消費電力の低減、カラーユニバーサルデザイン認証の取得、環境対応の強化などを実現した製品です。



今回採用されたTOPPERS/JSPカーネルは、 μ ITRON4.0仕様のスタンダードプロファイル規定に準拠したリアルタイムOSであり、TOPPERSプロジェクトの最初の開発成果です。TOPPERS/JSPカーネルは、最初のバージョンを2000年11月に公開した後、継続的に改良を行っており、すでに多くの製品に適用された実績があります。また、大学等における教育・研究目的にも広く利用されています。

TOPPERSプロジェクトでは、現在、新世代の組込みシステム向けリアルタイムOSとして、 μ ITRON4.0仕様に拡張・改良を加えたTOPPERS新世代カーネル仕様とそれに準拠した一連のリアルタイムOSの開発を進めています。今後は、 μ ITRON4.0仕様準拠のリアルタイムOSに加え、TOPPERS新世代カーネルの採用を広げていくことを目指しています。

お問い合わせ先

本発表に関するお問い合わせは、以下にお願いします。

NPO法人 TOPPERS プロジェクト
〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町1-8-12 東実年金会館8F
社団法人組込みシステム技術協会内
TEL&FAX: (03) 3865-5616
Email: secretariat@toppers.jp

TOPPERSプロジェクトについて

TOPPERSプロジェクトは、ITRON仕様の技術開発成果を出発点として、組込みシステム構築の基盤となる各種のソフトウェアを開発し、高品質なオープンソースソフトウェアとして公開することで、組込みシステム技術と産業の振興を図ることを目的としたプロジェクトです。また、教育コースや教材の開発と、



それを用いた教育の場を提供するなどの活動を通じて、組込みシステム技術者の育成に貢献することも目的としています。

TOPPERS プロジェクトは、2003年9月に設立した特定非営利活動法人（NPO 法人）を中心に、名古屋大学教授の高田広章をリーダーとして、産学官の団体と個人の連携により推進しています。

TOPPERS プロジェクトは、次の3つの狙いをもってプロジェクトを進めています。

現世代のリアルタイムOSの決定版を構築する

約20年間に渡る ITRON 仕様の技術開発成果をベースとして、現世代のリアルタイムOSの決定版を構築し、オープンソースソフトウェアとして普及させる活動を進めます。組込みシステム分野において、Linux のような位置付けとなるOSに育てていきます。

次世代のリアルタイムOS技術を開発する

組込みシステムの要求に合致し、ITRON 仕様の良さを継承した、次世代のリアルタイムOS技術を開発します。Linux のような位置付けと言っても、Linux と類似のOSをもう1つ作るわけではありません。オープンソースソフトウェアにすることで、産学官と個人の力を結集することが可能になります。

組込みシステム技術者の育成に貢献する

オープンソースソフトウェアを用いた教育コースや教材の開発と、それを用いた教育の場を提供するなどの活動を通じて、組込みシステム技術者の育成に貢献します。プロジェクトで開発した教育コースや教材は、オープン教育コンテンツとして公開します。

TOPPERS プロジェクトに関する詳細は、TOPPERS プロジェクトのウェブサイト (<http://www.toppers.jp/>) をご参照いただくと幸いです。

※ “TOPPERS” および TOPPERS プロジェクトのロゴは、TOPPERS プロジェクトの登録商標です。

※ TRON は “The Real-time Operating system Nucleus” の略称、ITRON は “Industrial TRON” の略称、 μ ITRON は “Micro Industrial TRON” の略称です。

※ 本文中の商品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。

